

## 平成 28 年度 大阪府立交野支援学校 第 3 回学校協議会 報告

1. 日時・場所	平成 29 年 2 月 20 日 (月) 午前 10 時から 11 時 45 分 本校会議室			
2. 出席者	<b>【学校協議会委員】</b>			
	金見 幸夫	元大阪府立学校長		
	八尾 康典	交野自立センター所長		
	大河内 孝子	交野市森地区区長		
	小西 均	(公務により欠席)		
	関 真美	大阪府立交野支援学校 PTA 会長		
	西田 由紀子	大阪府立交野支援学校四條畷校 PTA 会長 (都合により欠席)		
	<b>【事務局】</b>			
	校長	井上 昌二	本校首席	丹羽 はるか
	准校長	松尾 光雄	本校首席	相馬 寿子
	事務部長	仲辻 昌造	本校小学部主事	山田 恵子
本校教頭	藤野 洋子	本校中学部主事	大西 直子	
本校教頭	本川 隆文			
四條畷校首席兼中学部主事	溝部 晃輔			
3. 次第	<p>(1) 校長挨拶 (井上校長)</p> <p>(2) 今年度のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度「学校経営計画」達成状況について</li> </ul> <p>(3) 来年度にむけて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度「学校経営計画」について</li> </ul> <p>(4) その他</p> <p>(5) 意見交換</p> <p>(6) 准校長挨拶 (松尾准校長)</p>			
4. 報告	<p><b>≪平成 28 年度 本校「学校経営計画」達成状況≫</b></p> <p><b>【中期目標】 1. 安全安心な学校づくり</b></p> <p>(1) 「大災害時の対応マニュアル」の確認・周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員で実施したシミュレーションの反省をうけ、マニュアルの見直しを行っている。</li> <li>・薬剤の扱いについて、通学バスとの連携が不十分であったことは改善した。</li> </ul> <p>(2) 安全安心な医療的ケアの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師を常勤化したことで、泊を伴う行事に付添うことができ、より安全な医療的ケアが行えた。</li> <li>・「ヒヤリハット」の数が上がると、事故を未然に防ぐ意識づけにつながるため、今までであった「ヒヤリハット」集計を行い情報交換や共有を行っていく。</li> </ul> <p>(3) 人権に配慮した教育活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員間で、児童生徒一人ひとりへの配慮点の見直しと再確認を行った。</li> <li>・「情報セキュリティーポリシー」の見直しを行い、教職員に周知した。</li> </ul> <p><b>【中期目標】 2. 専門性の向上に対する取組み</b></p> <p>(1) 授業改善・授業力向上のための取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な外部研修に教員を派遣し、校内にて伝達講習を行った。</li> <li>・無線 LAN、appleTV を設備し、タブレット PC をより活用しやすくした。</li> <li>・授業のアーカイブ化をめざし、教材や指導案の事例が少しずつ蓄積されている。</li> </ul> <p>(2) 自立活動における専門性向上に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉人材活用事業、校長マネジメント予算等で、予定通りの外部人材 (PT, OT, ST</li> </ul>			

等)を招聘することができた。

(3) 自立活動における新しい取り組みの充実

- ・スヌーズレンに関する専門家を招き、研修を行うなど、授業での活用を積極的に行った。

**【中期目標】 3. キャリア教育の推進**

- ・各学部で「キャリアプランニングマトリックス」試作版の活用を検討しているため、ばらつきがでている。次年度引き続き、見直しと再検討をしていく。
- ・高等部クリエイティブコースでは、地域中学校への出前授業で、自分たちの普段思っていることを伝えることができた。

**【中期目標】 4. センターの機能の充実**

- ・市教委等からの巡回相談や講師派遣等の依頼にはすべて応じた。
- ・コーディネーター以外の教員や看護師が、医療的ケアや肢体不自由に関する地域での研修講師を行った。

**《平成28年度 四條畷校「学校経営計画」達成状況》**

**【中期的目標】 1. 安全安心な学校づくり**

- ・今年度、初めて不審者対応訓練を実施した。
- ・個人情報誤配付防止にむけて、各部で検討を行った。
- ・管理簿を作成する等、情報管理規定をまとめ、教職員で周知した。

**【中期的目標】 2. 授業力及び専門性の向上と交流及び共同学習**

- ・初任者5名に対し、先輩教員の授業見学を年間5回以上行った。
- ・外部専門家(PT・OT・ST)の活用が少なかった。
- ・教員を管外でのユニバーサルデザイン及びキャリア教育の授業視察に派遣し、伝達講習を行った

**【中期的目標】 3. 社会的自立への支援の充実**

- ・今年度高等部卒業生の進路先として、就労移行支援が若干名であった。
- ・キャリア教育に関するPTで検討した結果、キャリアマトリックスの完成ではなく、具体的なことを出し合うという形になった。

**【中期的目標】 4. センターの機能**

- ・地域支援に初任者を同行させ、コーディネーターの仕事内容を伝えた。

**【中期的目標】 5. 家庭及び地域諸関係との連携**

- ・生徒の健康管理において、肥満防止への指導や思春期への相談を行った。
- ・学校案内(カラー版)が完成。来年度配付予定。

**《平成29年度 本校「学校経営計画」》**

**【中期目標】 1. 安全安心な学校づくり**

(1) 「大災害時の対応マニュアル」の確認・周知

- ・災害時に防災関係の物品を使用できるよう、教職員向けの研修を実施する。

(2) 安全安心な医療的ケアの実施

- ・「合理的配慮」の観点をつまみ、医療的ケア実施要綱の見直しを行う。
- ・看護師の増員を視野に入れ、呼吸管理等が必要な児童生徒への対応方法を新たに構築する。

(3) 人権に配慮した教育活動の推進

- ・児童生徒に関する情報交換等の時間を確保するためにも、業務のスリム化をめざす。

**【中期目標】 2. 専門性の向上に対する取り組み**

(1) 授業改善・授業力向上のための取り組み

- ・平成30年度、近畿地区特別支援学校肢体不自由教育研究会(近肢研)の主管校として夏季研修会を行う。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それに向けて、平成29年度から外部講師を招き『授業づくり』『実践』『研究協議』と系統だてて実施し、授業を地域等に積極的に公開していく。</li> </ul> <p>(2) 自立活動における専門性向上に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度も外部人材を活用し、教員へのアドバイスをいただく。</li> </ul> <p>(3) 自立活動における新しい取り組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示される『自立活動』の6区分の各項目に立ち返り、指導目標や内容を考えていく。</li> </ul> <p><b>【中期目標】 3. キャリア教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キャリアプランニングマトリックス」を活用できるようにする。</li> <li>・「開かれた学校」として、地域敬老会や民生委員等との連携を強化していく。</li> </ul> <p><b>【中期目標】 4. センターの機能の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの巡回型から、来校型の相談支援に変換していく。</li> <li>・支援部、研究部、自立活動部等が連携し、授業公開や研究公開を行う。</li> <li>・地域の支援学級に在籍している児童生徒が本校の授業を体験できるような取組を行う。</li> </ul>
	<p><b>≪平成29年度 四條畷校「学校経営計画」≫</b></p> <p><b>【中期目標】 1. 「つながり」</b></p> <p><b>【生徒と生徒がつながり、保護者・地域諸機関とつながる学校】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等部にて販売や清掃など、地域での活動を計画し実施する。</li> <li>・中学部、高等部と分かれて行っている生徒会活動を連携させる。</li> </ul> <p><b>【中期目標】 2. 「いきいき」</b></p> <p><b>【安全・安心な場を提供できる学校】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々のランニング等、生徒の体力づくりに関する取組を継続して行う。</li> <li>・学部それぞれで行っている「性に関する教育」を系統だてていく。</li> <li>・防災マニュアルが完成予定なので、実施にむけての確認作業を行う。</li> </ul> <p><b>【中期目標】 3. 「豊かな学び」</b></p> <p><b>【生徒のニーズに応じながら、豊かな学習を提供できる学校】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任2～4年目の教員がメンターとして初任者の教科指導にあたる。</li> <li>・卒業後の自立と社会参加を見据えて「個別の指導計画」を作成し、活用する。</li> <li>・自立活動の充実にむけて、支援教育部が中心となり計画していく。</li> </ul>
5. 協議内容	<p><b>*医療的ケアと看護師について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療が高度化し、学校における医療的ケアも多様化、高度化してきている。「基礎的環境整備」「合理的配慮」の観点からも、個々のニーズに対応し、協力して実施していくには看護師の増員が必要である。</li> <li>・看護師については定数外での配置や勤務形態等も含め、引き続き府への要望をあげている。</li> </ul> <p><b>*教員の異動と引き継ぎについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事異動対象者の転出が予想され、転入では来年度も初任者や医療的ケアの経験のない教員が転勤してくる。人が変わっても『組織』として機能するよう、教職員全員が意識することが必要である。</li> </ul> <p><b>*「性に関する教育」について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で行っている「性に関する教育」と実際の社会生活では差があるため、卒業後の生活とリンクしていけるような取り組みも実施してもらいたい。</li> </ul> <p><b>*地域や外部の方々とのつながりについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区敬老会の方々を芸術鑑賞会に招待している。また小学部5年生では、地域の方に授業へ参加していただき、『昔あそび』（輪なげ、竹とんぼ、コマまわし）を一緒に楽しんだ。普段関わりのない人たちのなかで、始めは緊張していた子どもたちが、最後の方は担任を介さずに遊ぶことができた。</li> </ul>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・交野市民生委員対象の研修を本校で担当した際、本校の児童生徒のことを紹介すると、「ボランティアで来たい」という声をいただいた。各学部の行事に合わせて見学に来ていただき、出し物も披露していただいた。</li><li>・中学部では、地域で英会話教室を開いている方に「ことば・かず」の授業に入っ<br/>ていただき、「英語でのコミュニケーション」を中心とした授業を実施してもらっている。</li><li>・交野市の各校区の福祉委員会も活用し、こういった地域の方々とのつながりを今<br/>後も積極的に行っていく。</li></ul> |
|--|---|